

# おいしい雪中酒に

## 河合 天生山麓で湧き水採取

飛騨市河合町の特産品「雪中酒」造りに向けた取水作業が十一日、同町元田であり、杜氏や蔵人が、天生山麓の湧き水をタンクに注いだ。

北飛騨商工会が企画して二十五年目。夏の

贈り物として人気がある。酒造りをする同市古川町の渡辺酒造店の蔵人ら四人が作業。ホースで三千六百リットル取水した。仕込んだ酒は河合町稲越の「雪室」

例年並みの七百二十リットル入り五千本を販売する予定。  
昨年九月から同店の杜氏になった北場広治さん(五十)＝大阪府枚方市＝は、この日初めて天生の湧き水を口にしたり、口当たりが柔らかい。この水に合った酒造りをしたい」と話していた。(浜崎陽介)



湧き水をタンクに注ぐ杜氏の北場さん(左)ら＝飛騨市河合町元田で